

MY22 GIANT CREST SL 34 サスペンションフォーク

取扱説明書



はじめに

Giant Crest SL 34 サスペンションフォークをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。新しい Crest SL 34 は、最先端の機能と優れたパフォーマンスを幅広いライダーに提供します。チクソモールディング射出成型法によって精度を高めた 34mm インナーチューブに、スムーズなストロークを実現する新しい潤滑システムを組み合わせることで、剛性、軽さ、耐久性のバランスを高めました。また、低速コンプレッションとリバウンド調整を備えた専用ダンパーにより、より快適なバイクコントロールが可能に。Crest SL 34 は、ハイエンドのサスペンションを新たなレベルへ引き上げます。

重要：ご使用前にお読みください

取扱説明書には、安全、性能、およびメンテナンスに関する重要な情報が記載されています。後から読み返せるよう、大切に保管してください。Crest SL 34 を初めて使用する前に、この取扱説明書のすべてを必ずお読みください。本取扱説明書または Crest SL 34 フォークについてご質問がある場合は、お近くのジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

△警告

- フリーライド、ダウンヒル、その他の過酷な走行条件下で、このサスペンションフォークを使用しないでください。
- E-Bike のサスペンションフォークとして使用することはできません。
- これらの指示に従わない場合、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。
- サスペンションフォークの洗浄に、高圧洗浄機を使用しないでください。
- 取扱説明書に従わない場合、製品が破損し、保証が無効となることがあります。

△注意

- お使いの自転車の仕様に適合したサスペンションフォークを使用してください。
- Crest SL 34 サスペンションフォークの最大荷重（ユーザー+付属部品の合計重量）：136kg
- ご自身の安全のため、重量制限は超えないようご注意ください。
- 組立やメンテナンスの不備、改造による不具合は保証の対象外となります。
- 定期的に、ジャイアント正規販売店にて、点検及びメンテナンスを行ってください。ジャイアント正規販売店以外が行ったメンテナンスおよび部品交換による不具合は、保証致しません。交換部品は、必ずジャイアント純正をお使いください。
- 乗車中の安全を確保するため、調整方法、使用方法、メンテナンス、およびサービス情報の指示には必ず従ってください。これらの指示に従わない場合、重大な怪我または死亡事故
- につながる恐れがあります。

サービスと技術サポート

問題が発生した場合、またはこの取扱説明書の記載内容についてご不明な点がございましたら、お近くのジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

詳細については、<https://www.giant-bicycles.com/global/manuals> をご覧ください。

販売店またはジャイアントについての詳細は、<https://www.giant.co.jp> をご覧ください。

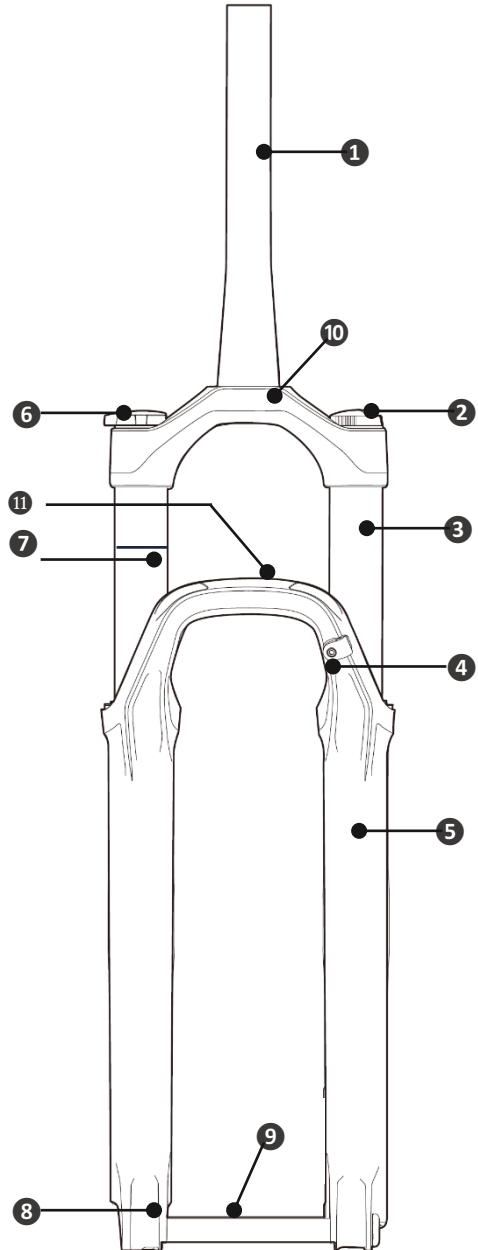


乗車前の安全点検

- ブレーキシステムが正常に機能することを確認してください。詳細については各ブレーキメーカーの技術情報をご覧ください。
- SHIMANO : <https://si.shimano.com/#/>
- SRAM: <https://www.servicearchive.sram.com/service>
- TRP: <https://trpcycling.com/downloads/>
- TEKTRO: <https://www.tekro.com/download.php?t=7>
- 自転車にどのブレーキシステムが装着されているか不明な場合は、ジャイアント正規販売店へお問い合わせください。
- タイヤのタイプと走行スタイルに合わせて、快適な走行のために適切なタイヤ空気圧を確認してください。
- ご自身の自転車に装着されているタイヤが分からない場合は、ジャイアント正規販売店へお問い合わせください。
- スルーアクスルが正しく固定されているかを確認してください。詳細については、
- Giant : <https://www.giant-bicycles.com/global/manuals> をご覧ください。
- サスペンションフォークの表面を確認し、オイル漏れや変形、クラックなどの不具合がないか確認してください。
- すべてのボルトが正しく締め付けられていることを確認します。
- 点検にて問題を発見した場合は、直ちに自転車の使用を中止し、ジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

GIANT CREST SL の紹介

- ① テーパーステアリングコラム
- ② エアスプリングトップキャップ
- ③ インナーチューブ
- ④ ブレーキケーブルガイド
- ⑤ ロワーレッグ
- ⑥ ロースピードコンプレッションノブ
- ⑦ トラベルインジケータ-Oリング
- ⑧ リバウンド調整ノブ
- ⑨ スルーアクスル
- ⑩ クラウン
- ⑪ ロワーレッグアーチ



取り付けの注意

△警告

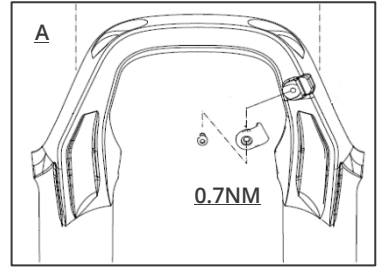
- このサスペンションフォークは、指定の取り付け方法に従って、ジャイアント正規販売店が取り付ける必要があります。取り付けが不適切な場合、サスペンションフォークが正しく機能せず、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。
- ステアリングコラム表面の変形やクラックがある場合は使用を中止してください。
- フォークを改造すると保証は無効になります。
- コラムスペーサーの厚みが合計 30mm 以下になるよう、コラムカットしてください。厚みが 30mm 以上ある場合、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。
- サスペンションフォークのステアリングコラムを極端に短く切断しないでください。ステアリングコラムの上端とステム上端の間隔は 2~5mm で、ステアリングコラム上端の高さは、ステムの上側のボルトよりも上になければなりません。ステアリングコラムの長さが不十分だと、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。
- ステムの取り付けについては、ステムメーカーの取扱説明書を参照してください。

フォークの取り付け

1. トラベルやヘッドチューブのサイズなど、お客様のフレームの仕様に適合したサスペンションフォークを選択してください。
 2. 元のフォークを取り外します。
 3. 元のフォークから、下玉押しを取り外します。
 4. 下玉押しを新しいサスペンションフォークに取り付けます。
 5. 元のフォークのステアリングコラム長を計測します。
 6. 必要に応じてステアリングコラムをカットします（作業の前後で長さを測ってください。測るのは 2 回で、切断するのは 1 回です）。
 7. ステアリングコラム上端から 12~16mm 下の位置に、専用工具を使用してスターファンデルナットを挿入します。
 8. ヘッドセットが正しく取り付けられていることを確認します。
 9. 新しいサスペンションフォークを自転車のフレームに取り付けます。
 10. 必要に応じて、スペーサー（複数可）を取り付けます。ステムに積むコラムスペーサーの厚みは合計 30mm 以下にしてください。
 11. ステアリングコラムにステムを取り付けます。ステムメーカーの取扱説明書を参照して、ステムを適切に取り付けしてください。
 12. ヘッドセットメーカーの取扱説明書に記載の推奨トルク値でトップキャップボルトを締めます。
 13. ステムメーカーの取扱説明書に記載の推奨トルク値でステムのクランプボルトを締めます。
- 問題が発生した場合、またはこの取扱説明書の記載内容についてご不明な点がありましたら、お近くのジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

ディスクブレーキの取り付け

1. ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照し、キャリアパーをフォークのレッグに取り付けます。
2. 右図に示すように、付属のブラケットを使用してディスクブレーキホースを固定し、推奨トルク値でボルトを締めます。



△警告

- 毎回の乗車前にディスクブレーキシステムが適切に取り付けられているかを再確認してください。取り付けが不適切な場合、ブレーキが正しく機能せず、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。

△注意

- ディスクブレーキのローターの最小サイズは 180mm です。ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照の上、適切なアダプターを取り付け、推奨トルク値でボルトを締めてください。また、完成車スペックよりも大きなサイズのローターを使用すると、保証が無効となります。
- 雌ねじのかみ合い代が 9mm~14mm となるよう、キャリアパー固定ボルトの長さを選択してください。
- ディスクブレーキシステムの取り付けについては、ディスクブレーキメーカーの取扱説明書に記載されたすべての指示に従ってください。

ホイールの取り付け

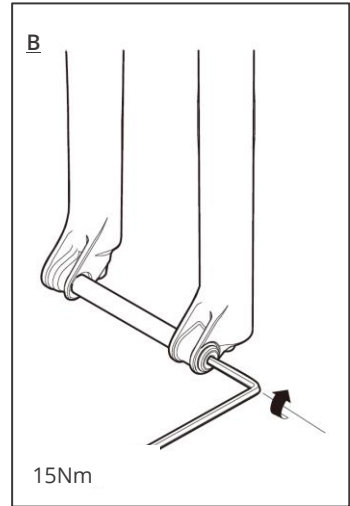
△警告

Crest SL 34 は、15mm スルーアクスルシステムに合わせて設計されています。スルーアクスルの正しい取り付け方法を完全に理解していただくため、走行前にジャイアント正規販売店にご確認ください。取り付けが不適切な場合、ホイールが破損または脱落し、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。

スルーアクスルシステム

1. 前輪を Giant Crest SL 34 サスペンションフォークに取り付けます。
2. 前輪のハブをフォークのドロップアウトに合わせ、ディスクローターが、ブレーキキャリアのブレーキパッドの間に正しく位置していることを確認します。ハブやローターの位置が合っていない場合、ホイールを無理に押し込まず、一度取り外してからやり直してください。ディスクブレーキの正しい設定と調整については、ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照してください。
3. フォークのドライブ側からスルーアクスルを挿入します。
4. 6mm の六角レンチを使用して、推奨トルク値の 15Nm でスルーアクスルを固定します。

取り付け後のスルーアクスルの締め付けや位置について不明なことがある場合は、ジャイアント正規販売店までお問い合わせください。



タイヤとホイールサイズの互換性

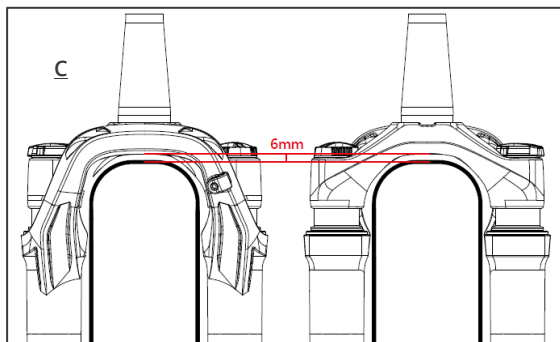
Crest SL 34 サスペンションフォークには、27.5 インチ用と 29 インチ用の 2 サイズがあります。

	タイヤの最小クリアランス	タイヤの最大サイズ
Crest SL 34 27.5	6mm	27.5 x 2.6
Crest SL 34 29	6mm	29 x 2.4

タイヤとリムの組み合わせは、完全にエアを抜いたフォークで確認します。タイヤからクラウンまたはタイヤからレッグアーチ底部のクリアランスを最低 6.0mm 確保する必要があります。各メーカーの取扱説明書を参照して、自転車の仕様およびタイヤの取り付けに関する推奨事項と手順を確認してください。

△警告

タイヤのクリアランスが不十分な場合、ホイールが正しく回転せず、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。



サスペンションフォークの設定

調整可能なツインエアスプリング

Crest SL 34 フォークは反応性を高めるために自己均等化されるネガティブエアチャンバーを搭載する、軽量のエアスプリングを備えています。高精度のインナーチューブと正確なピストンサイズ設定により、エアスプリングはよりプログレッシブなスプリングレートを実現し、完全圧縮時のトラベルでより強力なサポートをライダーに提供します。また、ボリュームスパーサーを使用してポジティブスプリングを微調整でき、ライダーの体重やライディングスタイルに幅広く適応します。

サグ設定

Crest SL 34 サスペンションフォークのサグ値を適切に設定することで、最適なサスペンション性能を実現します。

5. サグを設定する前に、リバウンド調整ノブを反時計回りに停止するまで回し（最高速度設定）、ロースピードコンプレッションノブを反時計回りに回して開放位置にします。
6. 体重に合わせた推奨空気圧を確認し、ショックポンプを使用して正しい空気圧に達するまでエアを追加します。
7. 壁やフェンス、木、またはアシスタントの手を借り、ライディングキットを着用した状態で自転車にまたがります。フォークを数回圧縮して、足をペダル、手をハンドルに乗せて自然なライディングポジションをとります。
8. 3.のポジションを維持したままインナーチューブのOリングをロワーレグのワイパーシールまで下げます。
9. 自転車からゆっくり降りて、ロワーレグのシールからOリングまでの距離を測定して、サグ値を決定します。
10. 空気圧を調整し、推奨されるサグに達するまでこれを繰り返します。

重要：推奨される空気圧が100psi未満の場合は、一度100psiに達するまで空気を入れ、その後 徐々に空気を抜き、好みの空気圧に調整してください。

推奨サグ値

フォークトラベル (mm)	サグ(%)	サグ(mm)
130mm	20%	26mm

空気圧の設定**130MM フォークトラベル**

合計重量 kg (lbs)	空気圧 (psi)
54-64 (120-140)	60
64-73 (140-160)	68
73-82 (160-180)	83
82-91 (180-200)	98
91-100 (200-220)	113
100-109 (220-240)	128
>109 (>240)	140
最大荷重	136 kg (299lbs)
最大空気圧	140 psi
エアスプリング体積トーケン設定	130MMトラベル
出荷時取り付けトーケン	2
最大トーケン数	5

フォークを使用せず長期間保管する場合（数週間から冬季全体）、空気圧を再度確認することを推奨します。

△警告

フォークの最大エアトーケン数と最大空気圧を超えないようにしてください。

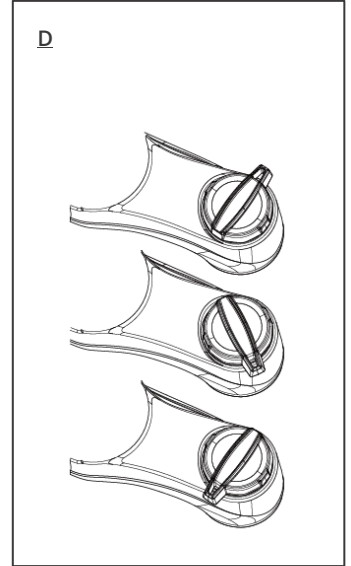
GIANT チューニングダンパー

GIANT チューニングダンパーは状況に応じて簡単かつ連続的に微調整することが可能で、地形やランディングスタイルに合わせて容易にチューニングすることができます。

ロースピードコンプレッション調整

Crest SL 34 には、オープン、トレイル、ロックアウトの3つのモードがあります。

オープンモードはよりテクニカルな地形を下るのに適しており、トレイルモードおよびロックアウトモードでは、起伏やクライミングにおいて段階的かつ、より明確なダンピングが得ることができます。



ロックアウトとブローオフ

ロックアウトを有効にした際にも、わずかなトラベル動作を感じられる場合がありますが、これは正常な動作の範囲内です。

ロックアウトが有効の状態ではフォークが突然の落下や振動を検知すると、ブローオフ機構が作動し、フォークが圧縮します。その後、フォークはロックアウトされたままになります。

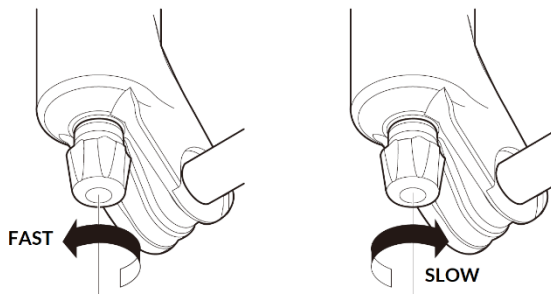
サスペンションフォークの内部を十分に潤滑させるためには、インナーチューブとロワーレグの間で十分に動かせるようにする必要があります。下りを走る際はロックアウトを解除してください。これは寿命を延ばす効果もあります。

自転車を長期間使用しない場合や、横に倒す場合は、ダンパーの構造によりロックアウト機能が完全に機能しない可能性が高まります。この場合、ロックアウトを解除して数分間乗り続けることで再びロックアウトを使用できるようになります。

リバウンド調整

リバウンド調整は、フォーク圧縮後の伸張速度を制御します。ライダーのライディングスタイルに合わせて、リバウンドの速度を調整してください。

インデックスポイントは最も遅い「0 クリック」位置（リバウンド調整ノブを時計回りに最後までまわす）、から最速の「26 クリック」位置（リバウンド調整ノブを反時計回りに最後までまわす）まで存在します。



CREST SL フォークのサービス間隔とメンテナンス

サービス間隔	内容
走行前	フォーク、自転車、すべてのコンポーネントの摩耗と損傷を確認する
毎回の走行後	インナーチューブとワイパーシールの清掃
50時間走行後	ロワーレグのサービス
200時間走行後または1年後	エアスプリングとダンパーのサービス

⚠警告

- ワイパーシールが破損する可能性があるため、高圧洗浄機を使用してサスペンションフォークを清掃しないでください。
- メンテナンスはジャイアント正規販売店にご依頼ください。
- フォークは-30°C~80°Cの間の温度で保管および動作させる必要があります。
- お手持ちの Crest SL 34 フォークで問題が発生した場合は、速やかにジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

GIANT 限定保証

ジャイアントは Crest SL 34 サスペンションフォークを購入日から2年間保証します。本保証は、本製品を新品でジャイアント正規販売店から購入し、購入時に販売店で取り付けられた場合に限り適用されます。

保証内容

別段の定めがある場合を除き、こちらに記載されていないすべての保証内容は、不具合のあるパーツの、それと同等かそれ以上の価値があるとジャイアントが独自に判断するパーツへの交換のみに限らせていただきます。この保証は購入日より開始され、お買い上げいただきましたお客様本人にのみ適用されます。譲渡することはできません。ジャイアントは、いかなる場合においても、直接的、二次的、あるいは派生的に起こった、負傷による損害、所有物への損害、経済的な損害などを含むあらゆる損害に対し、それが契約、保証、過失、製造物責任、またその他の理論に基づくものであっても、その責任を負うことはありません。

保証対象外

上記の保証、または黙示的保証に次のものは含まれません。

- 取り付けや材料の不良がない場合に、通常の使用において自然に生じたパーツの摩耗および劣化。
- ボルト、ナット、キャップ、カートリッジ、リバウンド調整ノブ、シール類、スルーアクスル、クイックレリーズ、ピストンセットなどの消耗品。
- ジャイアント正規販売店以外が修理した製品。
- 製品を元の状態から改造した場合。
- 通常とは異なる状況または過酷な走行条件、レース、商用活動での本製品の使用、および設計目的以外での本製品の使用。
- 取扱説明書に従わなかったことが原因で発生した損傷。
- 通常の磨耗、レース参加、ジャンプ、ダウンヒル、これに準ずる活動やイベントのための練習などで、過酷な条件や環境で製品を使用したことによる塗装やデカールへのダメージ。
- パーツ交換や修理にかかる人件費。

本保証書で提供されているもの、およびすべての追加的な保証によるものを除き、ジャイアントとその従業員、および販売店は、(偶発的または派生的な損失、不注意や不履行による損害を含む) いかなるジャイアント製品に起因するあらゆる損失や損害に対し、その責任を負うことはありません。ジャイアントはここで明記した、または明記していない保証以外の内容を、保証として行うことはありません。製品価値や特定の目的に対する適合性に関する事柄を含む、ここに明記されていない全ての保証は、上記の保証の期間内のみ適用されるものとなります。

保証を受ける場合には、ジャイアント正規販売店までお申し付けください。保証を受ける場合には、購入時のレシート、またはその他の購入日を証明するものがが必要です。海外で購入された製品の保証は有償となり、追加の制限を受ける場合があります。保証期間および詳細は国ごとに異なる場合があります。この保証はお客様に特定の法的権利を与えるものです。これらの権利は、居住地により異なる場合があります。この保証はあなたの法的権利に影響を与えません。